

前文

二宮町は、温暖な気候、吾妻山からの眺望と散策路、里山風景にみる四季のうつろい、潮騒など、人々の五感を喚起する自然環境に恵まれ、長きにわたり長寿の里として親しまれてきた。しかし時代とともに、二宮町においてもライフスタイル（核家族化・情報機器の飛躍的普及）、生活習慣（食・運動・睡眠など）、子どもの遊びなどを取りまく環境が変わってきた。成人においては平均寿命の延伸に伴い糖尿病など生活習慣病や癌、認知症、医療・介護を必要とする人が増え、子どもにおいては体力低下や生活習慣病の低年齢化が進み、あらゆる世代において、心の健康を損なう傾向もみられる。また、乳幼児・障がい者・高齢者の支援者が疲弊する場面が生じている。健康は個人や家族で管理すべきものと捉えられていたが、社会的な課題としても取り組まれるようになり、二宮町では健康づくりを推進するため、基本的な各計画に基づいて諸施策を進めてきた。

誰もが持続可能な地域社会を形成する一人ひとりとして、生涯にわたって心も身体もきらりと輝いて生きることを目指し、健康づくりはさらに継続的、計画的、総合的に行われ、かつ創造的であればならない。私たちは、わが町において、「心身きらり」の実現ができると確信している。

"

第1条（目的）この条例は、心身きらりを目指し、基本理念を定め、町民及び町の責務並びに地域活動団体及び事業者の役割を明らかにするとともに、健康づくりの推進について基本的な事項を定めることを目的とする。

第2条（定義）この条例において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 心身きらりとは、心と身体がともに健康である状態をいう。
- (2) 健康づくりとは、心身の健康の維持及び増進を図るための取り組みをいう。
- (3) 町民とは、町内に居住、通勤通学、事業を行う者および納税の義務を有する者をいう。
- (4) 運動とは、体力の維持及び向上を目的として計画的又は意図的に実施するものをいう。
- (5) 地域活動団体とは、町内および地区において健康、福祉等に携わる団体をいう。
- (6) 事業者とは、町内において事業を営む個人又は法人その他の団体をいう。

第3条（基本理念）心身きらりは、幸福を追求する礎のひとつであり、生涯にわたり人とつながり安心して心豊かな生活を営むことである。誰もが、あらゆる機会とあらゆる場面において、主体的に健康づくりに取り組む地域社会の実現をめざす。

第4条（町民の役割）町民は、健康づくりに対する関心および理解を深め、自らの健康状態を把握し、状況に応じた対策と生活習慣の向上を図るよう努めるものとする。

町民は、健康づくりの推進に関する活動に参加するよう努めるものとする。

第5条（町の責務）町は、この条例の趣旨を踏まえつつ、町民の健康づくりを推進するものとする。

2 町は、健康づくりに関する町民、地域活動団体及び事業者の意識の向上に資するよう努めるものとする。

3 町は、健康づくりを推進するため、町民、地域活動団体、事業者の意見を反映させ環境の整備を図るものとする。

4 町は、町民、地域活動団体及び事業者と協働して健康づくりを推進するため、情報提供、意見交換を行い、学習の機会を設けるものとする。

5 町は、この条例の趣旨を踏まえ、健康づくりに関する施策を計画的かつ効果的に実施するものとする。

6 町は、町民の健康状態等に関する調査及び分析を行うとともに、施策を評価し公表するものとする。

第6条（地域活動団体の役割）地域活動団体は、町民、町、他の地域活動団体及び事業者との緊密な連携を図り、健康づくりに関する活動を行い、互いに協力するよう努めるものとする。

第7条（事業者の役割）事業者は、その事業に従事する者の健康に配慮した職場環境の整備に努めるとともに、健康づくりに関する活動を行い、施策に協力するよう努めるものとする。

第8条（財政）町は、健康づくりの推進に関する施策の実施に関し、必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする。

第9条（他自治体との連携）町は、健康づくりを推進するために、国、県、他の市町村等と連携を図るよう努めるものとする。

第10条（心身きらり推進期間）町民の関心と理解を深めるため、心身きらり推進期間を設ける。

第11条 この条例の施行に関し必要な事項は、町長が定める。

附則

（附則）

この条例は、平成 年 月 日から施行する。

第2条(4)、第4条(3)

* 運動とは、勝敗や記録を競う競技ではなく、余暇時間の散歩や体を動かすことを伴う趣味やストレッチなど、それぞれの年齢、性別及び健康状態に応じて計画的又は意図的に行う身体活動すべてを含むものとしています。(安静にしている状態より多くのエネルギーを消費するすべての身体の動き)

第2条(7)

* 乳幼児、障害者、高齢者等の支援に関する施策とは、乳幼児、障害者、高齢者等本人への支援はもちろんのこと、支える保護者や家族等が疲弊しないための対策も含まれます。

第2条(2)、第5条、第6条

* 町民の健康づくりとは、町の施策として位置付けられ、食生活、運動、休養、飲酒・喫煙、歯の健康等、その他生活全般にかかわるものであることから、部署横断的な取り組みで行うものです。施策の策定やその実施にあたっては、町の施設等を積極的に活用すること。町民、関係団体、事業者及び医療関係者の意見を反映させるために、協議会を設置するとともに、WEBやSNSを活用する等さまざまな広報や意見聴取の方策をとります。

第8条

* 「心身きらり関連計画」とは、二宮町健康増進計画・食育推進計画、二宮町子ども・子育て支援事業計画、二宮町高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画、二宮町障害者福祉計画、二宮町地域福祉計画などの総称です。本条例では、これらの計画を総合的かつ円滑に推進し、部署横断的な取り組みと方向性を実現することを求めています。

扱いについて

* 条例本文とは別の文書とする

* 例規集への収録は??

* 議会HPには掲載

